

BPA に曝露したって？ 心配には及びません。

知っておくべきことは次の通りです。



[Steven Hentges, Ph.D](#)

2020年2月11日(木) [SAFETY](#)

貴方がカナダに住んでいるなら、BPA に曝露している可能性が高くなります。私達はカナダ保健省が昨年末、[カナダの環境化学物質のヒトバイオモニタリングに関する第5報](#)を発表したことを知っているからです。この報告書は2年毎に報告書の作成を行っているプログラムの一部であって、カナダ住民がBPAを含む様々な化学物質に曝露していることを立証する広範なバイオモニタリングデータが含まれています。

この新しい報告書はカナダ住民に焦点を当てていますが、他の多くの国でも同様のバイオモニタリング研究が実施されています。例えば、米国疾病対策予防センター(CDC)は、[環境化学物質のヒトへの曝露に関する国家報告書](#)を発行していて、その中には米国住民のBPA曝露に関するデータも含まれています。世界中の[100以上の小規模ケーススタディ](#)中でBPAのバイオモニタリングデータが報告されています。

貴方がどこに住んでいようが、曝露データは知っておくべきことの一部に過ぎません。カナダ保健省は次のように述べています。「尿中に測定可能な量のBPAを見つけることは、BPA曝露の指標ですが、必ずしも健康への悪影響が起こることを意味するわけではありません。」

この重要な予防措置が心配する必要がない理由です。曝露によって必ずしも健康への影響があるとは限らないのです。

BPAが健康への悪影響を引き起こす可能性をより良く理解するために、BPA曝露源、体内で何が起こるか、そして最も重要なことは実曝露レベルで安全かどうかを知りたいでしょう。これらすべての質問に対して、カナダ保健省は未解決のままにはしておきません。

ヒトへの BPA 曝露源は、カナダ保健省の科学者による多数の研究を含む世界中の研究者によって広範囲に研究されています。これらの研究、特に食品包装に関する研究情報に基づいて、カナダ保健省は「一般大衆の BPA の主要曝露経路は食事摂取によるものです。」と述べています。

興味深いのは、BPA が体内に摂取された時に何が起こるかです。カナダ保健省が報告しているように、このトピックもまた広範囲に研究されており、「ヒトでは、BPA は消化管壁および肝臓で容易に吸収され、迅速代謝(extensive metabolism)を受けます。」その後、文章中のキーワード「迅速代謝」の重要性について説明されています。「...代謝物は生物学的に活性であるとは見做なされず、2 時間未満の半減期で尿中に素早く排泄されます。」

つまり、BPA の体内での処理方法ゆえに、BPA は有害ではなさそうです。曝露後、BPA は生物学的に不活性な代謝物に効率的に変換され、その後体内から迅速に排泄されます。カナダ保健省や他の研究者が BPA 曝露を測定するために使用するバイオモニタリング方法は、この代謝プロセスを頼りにしたもので尿中 BPA 代謝物量を測定することによって BPA 曝露量を推定しています。

これらの情報やその他多くの情報を勘案し、以前カナダ保健省は、科学に基づいた評価を実施して、BPA がヒト健康にリスクを及ぼす可能性があるかどうかを判断しました。結論は語っています：「カナダ保健省は現在の食事曝露レベルでは、食品包装を通じての BPA 曝露は、新生児や幼児を含め、一般住民に健康上のリスクをもたらすようにありません。」

カナダ住民の BPA 曝露とカナダ保健省の結論の意味するところは、他の場所の報告と辻褄が揃っています。調査を行った全ての場所に於いて [BPA 曝露は非常に低いことがわかっています](#)。これが何を意味するのかについて、米国食品医薬品局(FDA)が、ウェブサイトで最も簡潔に述べています。「[BPA は安全ですか? はい。](#)」